

管理運営状況 評価シート【対象年度:令和5年度】

1. 指定管理施設概要

区 分	内容・説明
① 施設名（公募枠組み）	館山城・城山公園等
② 指定管理者名	株式会社塚原緑地研究所 代表取締役 塚原 道夫
③ 指定管理期間	令和元年12月1日 ～ 令和6年11月30日（5年間）
④ 指定管理料（総額）	339,370千円（公募時上限額:340,000千円）
⑤ 利用料金制	☒ 導入あり ☐ 導入なし （※施設利用料を指定管理者の収入としているか。インセンティブ付与の有無）
⑥ 自主事業	☒ 可能 ☐ 不可能 （ ☒ 可能 の場合→ ☒ 実施あり ☐ 実施なし）
⑦ 利用者満足度調査	☒ 設定あり ☐ 設定なし （※調査項目・頻度・要求水準を定めたうえで実施を求めているか）
⑧ 延長条件	☒ 設定あり ☐ 設定なし （※一定の要求水準達成で、次期選定時に単独提案審査を実施 など）
（施設所管課） ※複数の場合、代表課に◎	◎建設環境部 都市計画課・経済観光部 観光みなと課・教育委員会教育部 博物館

2. 利用状況

単位:人、%

区 分		H27～29平均 (直営時)	R1	R2	R3	R4	R5	備 考
博物館（本館・館山城） 利用者数	目標	-	68,378 (本館・館山城)	51,626 (本館・館山城)	51,627 (本館・館山城)	57,074 (本館・館山城)	77,229 (本館・館山城)	
	実績	62,886	8,758	45,154	63,827	82,760	70,678	
	前年対比	-	-	-	141%	130%	85%	
各施設の利用者数	都市公園 城山公園	358,850	43,418	163,475	125,805	71,700	97,340	
	博物館 本館・館山城	62,886	8,758	45,154	63,827	82,760	70,678	
	渚の駅	149,273	62,623	119,290	168,080	242,948	205,431	

【R1年度 実績値について】
R1.12.1～R2.3.31までの4か月分のみ計上
※うち、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う休館期間
博物館本館・館山城 R2.2.29～R2.3.31

3. 収支状況

単位:千円、%

区 分		H27～29平均 (直営時)	R1	R2	R3	R4	R5	備 考
① 収入 (自主事業除く)	予算	－	20,980	83,281	80,657	83,293	90,683	
	決算	23,269	18,806	77,353	81,326	89,667	87,788	
	前年対比	－	－	－	105%	110%	98%	
内	指定管理料	－	15,943	64,291	66,257	68,273	70,309	
	施設利用料	17,710	2,611	11,223	14,877	20,641	17,282	
	駐車場料金	1,160	52	32	72	316	182	
	出版物等売却代	1,420	0	0	0	0	0	
	自動販売機貸付収入	2,896	0	0	0	0	0	
	その他	83	0	1,807	120	437	15	
② 支出 (自主事業除く)	予算	－	21,120	87,694	87,569	84,906	91,987	
	決算	91,921	21,240	75,908	79,799	85,383	87,601	
	前年対比	－	－	－	105%	107%	103%	
内 訳	人件費 正職員	23,020	14,771	41,072	44,623	41,766	46,277	
	人件費 非常勤職員	32,210	0	0	0	0	0	
	業務委託費	21,614	578	6,688	2,549	3,985	2,016	
	消耗品費	2,221	890	2,341	2,001	3,099	2,630	
	光熱水費	3,800	984	3,270	3,497	4,621	4,069	
	施設管理費	6,963	130	1,984	1,299	2,740	3,093	
	機械類等借上料	111	131	494	1,344	1,490	1,537	
	修繕費	1,982	33	3,280	5,265	5,891	5,346	
	その他		3,723	16,779	19,221	21,791	22,633	
③ 収支 A (自主事業除く)	予算	－	△ 140	△ 4,413	△ 6,912	△ 1,613	△ 1,304	
	決算	△ 68,652	△ 2,634	1,445	1,527	4,284	187	
	前年対比	－	－	－	106%	281%	4%	

① 自主事業収入	予算	－	420	10,813	26,865	11,875	9,400	
	決算	－	15	7,460	16,276	14,279	8,798	
	前年対比	－	－	－	218%	88%	62%	
事業ごと	イベント等	－	15	1,324	9,546	2,206	1,025	
	自動販売機			1,450	1,751	2,177	2,148	
	物販売払代			4,548	4,869	9,896	5,625	
	バーベキュー	－		138	110	0	0	
	飲食販売代	－	－	－	－	－	0	
② 自主事業支出	予算	－	1,010	6,751	9,150	10,050	8,050	
	決算	－	0	7,938	16,882	14,807	8,827	
	前年対比	－	－	－	2.13	0.88	0.60	
事業ごと	イベント等	－		2,785	10,751	4,371	2,937	
	自動販売機	－		326	399	448	483	
	物販売払代	－		4,297	5,483	9,988	5,407	
	バーベキュー			530	249	0	0	
	飲食販売代	－	－	－	－	－	0	
③ 自主事業収支 B	予算	－	△ 590	4,062	17,715	1,825	1,350	
	決算	－	15	△ 478	△ 606	△ 528	△ 29	
	前年対比	－	－	－	***	***	***	
収支合計 (A+B)			△ 2,619	967	921	3,756	158	

4 - 1. 個別評価 個別施設名【都市公園】

評価項目		評価内容	評価点	
			指定管理者	市
業務の履行・維持管理	人員配置・労働環境	管理運営するために必要な人員及び資格者の配置、教育や研修の機会は適切か。労働関係法令が遵守されているか。（労働条件・賃金関係等）	5	5
	保守管理	施設・設備・備品の保守管理（点検や修繕等）は適切か。清掃業務、警備業務、その他必要な管理業務を適切に行っているか。	7	7
	報告書・文書管理	事業計画、日報、月報、事業報告書、その他報告等の提出時期・内容は適切か。作成、受領した文書の管理及び個人情報の保護は適切に行っているか。	5	3
	利用許可・利用料金	施設の利用許可及び利用料金の徴収は、条例に従い適切に行っているか。現金の取り扱いが適切か。	5	5
	市民協働	ボランティアや利用団体との協働事業は継続・拡大しているか。	8	7
	飼養動物の適正管理	業務仕様書に基づき、適切な管理・譲渡がなされたか。	7	7
	緊急時の備え	事故、災害等の緊急事態に対する対応（マニュアルや訓練）ができているか。市や第三者に損害を生じさせた場合の備え（保険）は十分か。市との連携は図られたか。	5	5
	災害対応	災害の対応に取り組んだか。施設等の点検及び被害状況報告を速やかに行うとともに、二次被害の防止につとめたか。	5	5
サービスの質・利用状況	利用者満足度調査	協定書のとおり実施しているか。要求水準は達成されているか。結果を受け、満足度を高めるための新たな対策が取られているか。	7	5
	要望・苦情	要望や苦情を随時受け付ける仕組みは適切か。回答・対応は適切に行っているか。	7	5
	市民サービスの向上	市民サービスを向上させる取り組みはなされているか。（新たなサービス、開設日の拡大、開設時間の延長など）	7	5
	情報発信・PR	施設の魅力を伝え、利便性を高める取り組みはなされているか。（ホームページ、パンフレット等の充実度・更新頻度、他媒体への情報発信）	8	7
	利用者数	対前年度比で増加しているか。計画（目標）を上回ることはできたか。	5	3
	自主事業	計画された自主事業は予定どおり実施されたか。（催し、バーベキュー、販売）また、利用者数や満足度の向上に寄与するサービスであったか。	5	7
効率・経営状況	効率化・環境配慮	業務効率化に資する新たな取り組みを行っているか。省エネへの取り組み、リサイクル推進等の対応は適切に行われているか。	8	5
	収支状況	計画を達成しているか。（利用料金収入、委託料の実績）	5	5
	自主事業の収支状況	対前年度比で増加しているか。計画（目標）を上回ることはできたか。	5	5
	施設・事業への投資	一定の利益を確保したなかで、「より魅力的な施設運営・サービスの実現」に投資する姿勢はあるか。	8	5
合 計			112	96
割合（％）			77.8%	66.7%
（満点）			144	

【評価点とその基準】

8点（s）	協定等を遵守し、その水準よりも特に優れた管理が行われた
7点（a）	協定等を遵守し、その水準よりも優れた管理が行われた
5点（b）	協定等を遵守し、その水準に沿った管理が行われた
3点（c）	協定等を概ね遵守しているが、一部に課題が残る内容であった
1点（d）	協定等をあまり遵守されておらず、改善が必要な内容であった

4-2-1. 個別評価 個別施設名【渚の駅】

評価項目		評価内容	評価点	
			指定管理者	市
業務の履行・維持管理	人員配置・労働環境	管理運営するために必要な人員及び資格者の配置、教育や研修の機会は適切か。労働関係法令が遵守されているか。（労働条件・賃金関係等）	5	7
	保守管理	館山城における、施設・設備・備品の保守管理（点検や修繕等）は適切か、また、清掃業務、警備業務、その他必要な管理業務を適切に行っているか。	—	—
	報告書・文書管理	事業計画、日報、月報、事業報告書、その他報告等の提出時期・内容は適切か。作成、受領した文書の管理及び個人情報の保護は適切に行っているか。	5	7
	利用許可・利用料金	博物館本館・館山城において、施設の利用許可及び利用料金の徴収は、条例に従い適切に行っているか。現金の取り扱いが適切か。	—	—
	市民協働	館山城において、地域（利用団体）との連携は図られているか。	—	—
	緊急時の備え	館山城において、事故、災害等の緊急事態に対する対応（マニュアルや訓練）ができているか。市や第三者に損害を生じさせた場合の備え（保険）は十分か。	—	—
	不可抗力への対応	博物館本館・館山城における、不可抗力への対応で、市との連携、協働は図られたか。	—	—
サービスの質・利用状況	利用者満足度調査	館山城において、協定書のとおり実施しているか。要求水準は達成されているか。結果を受け、満足度を高めるための新たな対策が取られているか。	—	—
	要望・苦情	要望や苦情を随時受け付ける仕組みは適切か。回答・対応は適切に行っているか。	5	5
	市民サービスの向上	館山城において、市民サービスを向上させる取り組みはなされているか。（新たなサービス、開設日の拡大、開設時間の延長など）	—	—
	情報発信・PR	館山城において、施設の魅力を伝え、利便性を高める取り組みはなされているか。（ホームページ等の充実度・更新頻度、他媒体への情報発信）	—	—
	利用者数	館山城において、対前年度比で増加しているか。計画（目標）を上回ることはできたか。	—	—
	自主事業	博物館本館・館山城において、計画された自主事業は予定どおり実施されたか、また、利用者数や満足度の向上に寄与するサービスであったか。	—	—
	観光情報	受付案内業務における観光情報提供はなされているか。	5	5
効率・経営状況	効率化・環境配慮	博物館本館・館山城において、業務効率化に資する新たな取り組みを行っているか。また、省エネへの取り組み、リサイクル推進等の対応は適切に行われているか。	—	—
	収支状況	博物館本館・館山城での計画を達成しているか。（利用料金収入、委託料の実績）	—	—
	自主事業の収支状況	博物館本館・館山城での計画（目標）を上回ることはできたか。	—	—
	施設・事業への投資	館山城について、一定の利益を確保したなかで、「より魅力的な施設運営・サービスの実現」に投資する姿勢はあるか。	—	—
合 計			20	24
割合（％）			62.5%	75.0%
（満点）			32	

【評価点とその基準】

8点（s）	協定等を遵守し、その水準よりも特に優れた管理が行われた
7点（a）	協定等を遵守し、その水準よりも優れた管理が行われた
5点（b）	協定等を遵守し、その水準に沿った管理が行われた
3点（c）	協定等を概ね遵守しているが、一部に課題が残る内容であった
1点（d）	協定等をあまり遵守されておらず、改善が必要な内容であった

4-2-2. 個別評価 個別施設名【博物館本館・館山城】

評価項目		評価内容	評価点	
			指定管理者	市
業務の履行・維持管理	人員配置・労働環境	管理運営するために必要な人員及び資格者の配置、教育や研修の機会は適切か。労働関係法令が遵守されているか。（労働条件・賃金関係等）	5	5
	保守管理	館山城における、施設・設備・備品の保守管理（点検や修繕等）は適切か、また、清掃業務、警備業務、その他必要な管理業務を適切に行っているか。	5	5
	報告書・文書管理	事業計画、日報、月報、事業報告書、その他報告等の提出時期・内容は適切か。作成、受領した文書の管理及び個人情報の保護は適切に行っているか。	5	5
	利用許可・利用料金	博物館本館・館山城において、施設の利用許可及び利用料金の徴収は、条例に従い適切に行っているか。現金の取り扱いは適切か。	5	5
	市民協働	館山城において、地域（利用団体）との連携は図られているか。	8	5
	緊急時の備え	館山城において、事故、災害等の緊急事態に対する対応（マニュアルや訓練）ができているか。市や第三者に損害を生じさせた場合の備え（保険）は十分か。	5	5
	不可抗力への対応	博物館本館・館山城における、不可抗力への対応で、市との連携、協働は図られたか。	5	5
サービスの質・利用状況	利用者満足度調査	館山城において、協定書のとおり実施しているか。要求水準は達成されているか。結果を受け、満足度を高めるための新たな対策が取られているか。	7	7
	要望・苦情	要望や苦情を随時受け付ける仕組みは適切か。回答・対応は適切に行っているか。	7	5
	市民サービスの向上	館山城において、市民サービスを向上させる取り組みはなされているか。（新たなサービス、開設日の拡大、開設時間の延長など）	8	7
	情報発信・PR	館山城において、施設の魅力を伝え、利便性を高める取り組みはなされているか。（ホームページ等の充実度・更新頻度、他媒体への情報発信）	8	7
	利用者数	館山城において、対前年度比で増加しているか。計画（目標）を上回ることはできたか。	5	3
	自主事業	博物館本館・館山城において、計画された自主事業は予定どおり実施されたか、また、利用者数や満足度の向上に寄与するサービスであったか。	8	7
	観光情報	受付案内業務における観光情報提供はなされているか。	5	5
効率・経営状況	効率化・環境配慮	博物館本館・館山城において、業務効率化に資する新たな取り組みを行っているか。また、省エネへの取り組み、リサイクル推進等の対応は適切に行われているか。	5	5
	収支状況	博物館本館・館山城での計画を達成しているか。（利用料金収入、委託料の実績）	5	3
	自主事業の収支状況	博物館本館・館山城での計画（目標）を上回ることはできたか。	5	3
	施設・事業への投資	館山城について、一定の利益を確保したなかで、「より魅力的な施設運営・サービスの実現」に投資する姿勢はあるか。	8	5
合 計			109	92
割合（％）			75.7%	63.9%
（満点）			144	

【評価点とその基準】

8点（s）	協定等を遵守し、その水準よりも特に優れた管理が行われた
7点（a）	協定等を遵守し、その水準よりも優れた管理が行われた
5点（b）	協定等を遵守し、その水準に沿った管理が行われた
3点（c）	協定等を概ね遵守しているが、一部に課題が残る内容であった
1点（d）	協定等をあまり遵守されておらず、改善が必要な内容であった

総合評価	C（課題含）
成果等	【都市公園】 ・修繕や保守管理は適切に行われ、備品の管理も適切に行われている。 ・市民の団体等と連携した事業が多く行われ、市民と協働して公園をより良いものへとしていく姿勢を感じられる。 ・飼養動物について、獣医による健康診断など仕様書以上の取り組みを感じられた。 ・情報発信について、城山公園内の花の開花情報をホームページ上でリアルタイムで知ることが出来る「花ごよみ」の追加は、利用者の利便性を大いに高めていると感じる。 ・自主事業について、公園利用者から要望の多いフリーマーケットや自然観察会の開催を継続して行うことで利用者の満足度向上に寄与していると考え。7つの自主事業を追加で考案し実施している点や城山公園以外で5つの自主事業を行った点が高く評価できる。 【渚の駅】 ・館内放送の簡略化を行い、事務効率を上げる取り組みを行った。また、全体的に職員がスキルアップしている。 【博物館本館・館山城】 ・館山城における自主事業として次の事業を企画運営し、博物館と協働で積極的に取り組んだ。 南総里見八犬伝総選挙（令和5年4月21日～10月9日） 馬琴展（令和5年10月20日～令和6年1月28日） 館山城お月見会（令和5年10月28日） 館山城秋祭り（令和5年10月28～29日） 謎解きゲーム「館山城を救え！」第3弾（令和5年11月1日～令和6年11月30日） 館山城コスプレイベント（令和5年12月9日） 館山城新春筆あそび（令和5年1月10日） 八犬伝と双六展（令和6年2月9日～令和6年4月7日） ・館山市観光協会やイベント会社等と連携し、新たな層へアピールする自主事業を積極的に実施した。 ・正月3日が館山城臨時開館、千葉県民の日での無料開館、連休期間中における臨時開館等を実施し、利用者サービスに努めた。 ・博物館敷地内の除草、池清掃を定期的に実施し、周辺環境の美化を図った。 ・ホームページやSNSにより、博物館事業の情報発信を積極的に行った。 ・館山城の利用者満足度調査において、前年度と比べ満足と答えた値が「快適性が7%（74%）アップ」、「展示・サービス内容が1%（66%）アップ」、「利用料金が6%（75%）アップ」、「スタッフ対応が6%（85%）ダウン」という結果であった。利用者へのサービス等が着実に浸透してきていると判断できる。
課題・工夫すべき点等	【都市公園】 ・報告書について、数値等の誤りによる差し替えがみられたため、常に正しい数値で提出するように改善を求める。 ・利用者数の減少がみられる為、既存の情報発信媒体だけでなく新たな媒体や方法で工夫すること。 【渚の駅】 ・観光情報提供や問い合わせへの対応について、全体としてはスキルアップしているが、職員間の能力差が散見されるので、サービスレベルの平準化を図ること。 【博物館本館・館山城】 ・受付での観光案内（〇〇への行き方など）について、対応できずに博物館職員を呼ぶ場面がしばしば見られるため、よりの確に対応できるようスキルアップをお願いしたい。 ・博物館が対応したクレームについても職員間で情報を共有し再発防止に努めること。 ・令和4年度に比べ令和5年度の入館者が減になっているため、入館者増につながる、魅力ある自主事業を企画・展開していただきたい。そのための情報発信については、テレビ・新聞・HP・SNSなどの媒体を利用することと、館山市と連携を密に図り、市の情報発信媒体も利用しながら、PRをおこない、入館者増に繋げていただきたい。 ・自主事業（イベント等）の情報発信は、事前の情報発信のほか、事後（結果）の情報発信もしていただきたい。

【総合評価の基準】

S（優良）	満点に対する評価点合計の割合が 85%以上 かつ 全ての項目において（b）以上
A（良好）	満点に対する評価点合計の割合が 75%以上 かつ（d）がなく（c）が1項目以下
B（適正）	満点に対する評価点合計の割合が 65%以上 かつ（d）がなく（c）が2項目以下
C（課題含）	満点に対する評価点合計の割合が 45%以上 かつ（d）が1項目以下
D（要改善）	満点に対する評価点合計の割合が 45%未満

※基準の一方しか満たしていない場合は、1ランク下の総合評価とする。

（「割合85%＆（c）が1項目」の場合、総合評価は「A」）